

《到達目標》

楽しい音楽活動を通して、音楽に対する興味・関心をもち、音楽経験を生かして生活を明るく潤いのあるものにする態度と習慣を育てる。

リズムに重点を置いた活動を通して、基礎的な表現の能力を育て、音楽表現の楽しさに気付くようにする。

音楽の楽しさを感じ取って聴き、さまざまな音楽に親しむようにする。

学習計画(総授業時間数 68時間)

学期	単 元	学 習 内 容
前 期	うたでともだちをつくらう	<ul style="list-style-type: none"> ・ うたでさんぽ ・ ぞうさんのさんぽ ・ てとてであいさつ ・ みっきいもうすマーチ ・ ひらいた ひらいた
	おんがくにあわせてあそぼう	<ul style="list-style-type: none"> ・ まねっこあそび ・ せいじゃのこうしん/たぬきのたいこ ・ かたつむり ・ じゃんけんぼん ・ けんけんぱ ・ うみ
	リズムにのってあそぼう	<ul style="list-style-type: none"> ・ しらくまのジェンカ ・ てをたたきましょう ・ ぶんぶんぶん ・ ことばあそび
後 期	いいおとをみつけてあそぼう	<ul style="list-style-type: none"> ・ どんぐりさんのおうち ・ ばす ばす はしる ・ みつばちのぼうけん ・ おとあそび ・ ひのまる ・ おちば
	ようすをおもいうかべよう	<ul style="list-style-type: none"> ・ おどるこねこ ・ きらきらぼし ・ はる なつ あき ふう
	みんなであわせよう	<ul style="list-style-type: none"> ・ かえるのルンバ ・ とんくるりん ぱんくるりん ・ こいぬのマーチ ・ あいあい
	のびのびとと歌おう	<ul style="list-style-type: none"> ・ そろそろはるですよ ・ こっか きみがよ
	ものがたりとおんがく	<ul style="list-style-type: none"> ・ おむすびころりん

《評価の観点》

《音楽への関心・意欲・態度》

音楽に対する興味・関心をもち、進んで音楽活動を楽しもうとする。

《音楽的な感受や表現の工夫》

楽曲の気分や音楽を特徴付けている要素を感じ取り、それらを生かした表現や鑑賞の仕方を工夫している。

《表現の技能》

範唱や範奏を聴いて演奏したり、リズム譜に親しんだりするとともに、自分の歌声や発音に気を付けて歌ったり、楽器を演奏したり、音楽をつくったりしている。

《鑑賞の能力》

音楽を特徴付けている要素に気を付けながら、楽曲の気分を感じ取って聴く。



《評価の方法》

- ・ 活動の様子の観察, 発表, ワーク, プリント, テストなど。
- ・ 自己評価, 相互評価など。

学習方法(授業の工夫・家庭学習)

身体表現を生かした学習を積極的に取り入れ、体でリズムを感じるようにします。

打楽器や鍵盤ハーモニカの演奏ができるように指導をします。

階名模唱や暗唱を多く体験させるようにします。

《到達目標》

楽しい音楽活動を通して、音楽に対する興味・関心をもち、音楽経験を生かして生活を明るく潤いのあるものにする態度と習慣を育てる。

リズムに重点を置いた活動を通して、基礎的な表現の能力を育て、音楽表現の楽しさに気付くようにする。

音楽の楽しさを感じ取って聴き、さまざまな音楽に親しむようにする。

学習計画(総授業時間数 70時間)

学期	単元	学習内容
前期	うたでともだちのわをひろげよう	<ul style="list-style-type: none"> みんなで1・2・3 ロンドンばし/おちゃらかほい/小犬のピンゴ かくれんぼ えがおできょうも
	ドレミであそぼう	<ul style="list-style-type: none"> ドレミのうた ドレミあそび かっこう かえるのがっしょう ぷっかりくじら
	リズムにのってあそぼう	<ul style="list-style-type: none"> トルコこうしんきょく/メヌエット いるかはざんぶらこ 山のポルカ リズムあそび ピラミッドのうた
後期	いい音を見つけてあそぼう	<ul style="list-style-type: none"> 虫のこえ シンコペーテッド クロック 音さがし かぼちゃ
	ようすをおもいうかべよう	<ul style="list-style-type: none"> 夕やけこやけ 口ぶえふきと小犬 小ぎつね
	みんなであわせよう	<ul style="list-style-type: none"> 森の音がくかい えがおかがやいて こぐまの二月 木のはのゆうびん

《評価の観点》

《音楽への関心・意欲・態度》

音楽に対する興味・関心をもち、進んで音楽活動を楽しもうとする。

《音楽的な感受や表現の工夫》

楽曲の気分や音楽を特徴付けている要素を感じ取り、それらを生かした表現や鑑賞の仕方を工夫している。

《表現の技能》

範唱や範奏を聴いて演奏したり、リズム譜に親しんだりするとともに、自分の歌声や発音に気を付けて歌ったり、楽器を演奏したり、音楽をつくったりしている。

《鑑賞の能力》

音楽を特徴付けている要素に気を付けながら、楽曲の気分を感じ取って聴く。



《評価の方法》

- ・活動の様子を観察、発表、ワーク、プリント、テストなど。
- ・自己評価、相互評価など。

学習方法(授業の工夫・家庭学習)

学習プリントや音楽ワークを使って、内容の定着を図ります。フラッシュカードやチェックテストを使って、読譜やソルフェージュなど、基本的な学習内容の定着を図ります。いろいろな曲に出会ったり、楽器に触れたりすることができるようにします。

《到達目標》

進んで音楽にかかわり、音楽活動への意欲を高め、音楽経験を生かして生活を明るく潤いのあるものにする態度と習慣を育てる。
 旋律に重点を置いた活動を通して、基礎的な表現の能力を伸ばし、音楽表現の楽しさを感じ取るようにする。
 音楽の美しさを感じ取って聴き、さまざまな音楽に親しむようにする。

学習計画(総授業時間数 60時間)

学期	単元	学習内容		
前期	階名になれよう	<ul style="list-style-type: none"> 春の小川 ドレミで歌おう 茶つみ 海風きって 	<p>《評価の観点》</p> <p>《音楽への関心・意欲・態度》 進んで歌唱表現にかかわり、音楽活動への意欲を高めるとともに、生活を明るく潤いのあるものにしようとする。</p> <p>《音楽的な感受や表現の工夫》 曲想や音楽を特徴付けている要素を感じ取り、それらを生かした表現や鑑賞の仕方を工夫している。</p> <p>《表現の技能》 音楽を聴いたり楽譜を見たりして演奏するとともに、呼吸及び発音の仕方に気を付けて楽器を演奏したり、音色に気を付けて楽器を演奏したり、音楽をつくりたりしている。</p> <p>《鑑賞の能力》 音楽を特徴付けている要素や、楽曲の仕組みに気を付けながら、曲想の変化を感じ取って聴く。</p>	
	リコーダーに親しもう	<ul style="list-style-type: none"> 小鳥のために/(さん歌) 小さな花 かりかりわたれ さよなら 		
	いろいろな音のちがいを感じ取ろう	<ul style="list-style-type: none"> うさぎ おかしなすきなまほう使い (かりうどの合しょう/バイエルンポルカ/トランペットふきの休日) 		
後期	ふしのとくちょうを感じ取ろう	<ul style="list-style-type: none"> バードウォッチング 馬にのって ふじ山 ねむたい こねこ エーデルワイス 		
	曲の気分を感じ取ろう	<ul style="list-style-type: none"> ちびっこカウボーイ ハックルベリーフィン ゆかいな木さん 		<p>《評価の方法》</p> <ul style="list-style-type: none"> 活動の様子の観察,発表,ワーク,プリント,テストなど。 自己評価,相互評価など。
	音をきき合っ合わせてよう	<ul style="list-style-type: none"> あの雲のように 二人でおどりましょう パフ 		<p>学習方法(授業の工夫・家庭学習)</p> <p>学習プリントや音楽ワークを使って、内容の定着を図ります。</p> <p>フラッシュカードやチェックテストを使って、読譜やソルフェージュなど、基本的な学習内容の定着を図ります。</p> <p>いろいろな曲に出会ったり、楽器に触れたりすることができるようにします。</p>
	生き生きと歌おう	<ul style="list-style-type: none"> きょうりゅうとチャチャチャ あの青い空のように 国歌 君が代 		

《到達目標》

進んで音楽にかかわり、音楽活動への意欲を高め、音楽経験を生かして生活を明るく潤いのあるものにする態度と習慣を育てる。
 旋律に重点を置いた活動を通して、基礎的な表現の能力を伸ばし、音楽表現の楽しさを感じ取るようにする。
 音楽の美しさを感じ取って聴き、さまざまな音楽に親しむようにする。

学習計画(総授業時間数 60時間)

学期	単 元	学 習 内 容
前 期	歌と楽器のひびきを合わせよう	<ul style="list-style-type: none"> ・ さくらさくら ・ いろいろな木の実 ・ 歌のにじ ・ とんび
	日本の音楽に親しもう	<ul style="list-style-type: none"> ・ 花がさ音頭/神田ばやし ・ こきりこぶし ・ まきばの朝
	いろいろな音のちがいを感じ取る	<ul style="list-style-type: none"> ・ 音集め ・ 音のカーニバル ・ とんび/(パディネリ/ガボット/クラリネットポルカ)
後 期	ふしの特徴を感じ取る	<ul style="list-style-type: none"> ・ もみじ ・ あいのあいさつ/ピチカートポルカ ・ 陽気な船長 ・ あたらしいえがお ・ オーラリー
	曲の気分を感じ取る	<ul style="list-style-type: none"> ・ 友だちシンドバッド ・ つるぎのまい ・ 冬の歌
	音をきき合っ合わせてよう	<ul style="list-style-type: none"> ・ パレードホッホ- ・ きゅう友 ・ 空に雲に ・ おどろう楽しいポーレチケ ・ 茶色の小びん

《評価の観点》
 《音楽への関心・意欲・態度》
 進んで歌唱表現にかかわり、音楽活動への意欲を高めるとともに、生活を明るく潤いのあるものにしようとする。
 《音楽的な感受や表現の工夫》
 曲想や音楽を特徴付けている要素を感じ取り、それらを生かした表現や鑑賞の仕方を工夫している。
 《表現の技能》
 音楽を聴いたり楽譜を見たりして演奏するとともに、呼吸及び発音の仕方に気を付けて楽器を演奏したり、音色に気を付けて楽器を演奏したり、音楽をつくったりしている。
 《鑑賞の能力》
 音楽を特徴付けている要素や、楽曲の仕組みに気を付けながら、曲想の変化を感じ取って聴く。



《評価の方法》
 ・ 活動の様子の観察、発表、プリント、テストなど。
 ・ 自己評価、相互評価など。

学習方法(授業の工夫・家庭学習)
 学習プリントを使っ、内容の定着を図ります。
 フラッシュカードやチェックテストで、読譜やソルフェージュなど、基本的な学習内容の定着を図ります。
 いろいろな曲に出会ったり、楽器に触れたりすることができるようにします。

《到達目標》

創造的に音楽にかかわり、音楽活動への意欲を高め、音楽経験を生かして生活を明るく潤いのあるものにする態度と習慣を育てる。
 音の重なりや和声の響きに重点を置いた活動を通して、基礎的な表現の能力を高め、音楽表現の喜びを味わうようにする。
 音楽の美しさを味わって聴き、さまざまな音楽に親しむようにする。

学習計画(総授業時間数 50時間)

期	単元	学習内容
前期	ふしの重なり合いを感じ取ろう	<ul style="list-style-type: none"> こいのぼり いつでもあの海は やさしい風に
	アジアの音楽に親しもう	<ul style="list-style-type: none"> アジアの国々の音楽 アリラン/まつり花 おはやしづくり 子もり歌
	いろいろなひびきを味わおう	<ul style="list-style-type: none"> 美しきロスマリン/白鳥 わたり鳥と少年
後期	重なり合う音の美しさを味わおう	<ul style="list-style-type: none"> 静かにねむれ それは地球 威風堂々 第一番
	曲想を感じ取ろう	<ul style="list-style-type: none"> 秋にさよなら アイネクライネナハトムジーク第三章 自分の気持ちを曲で表そう 冬げしき キリマンジャロ
	日本の音楽を味わおう	<ul style="list-style-type: none"> 浜辺の歌/待ちぼうけ/荒城の月 スキーの歌
	心をこめて演奏しよう	<ul style="list-style-type: none"> タぐれ 失われた歌 大空がむかえる朝 朝日をあびて 国歌 君が代

《評価の観点》

《音楽への関心・意欲・態度》

創造的に音楽にかかわり、音楽活動への意欲を高めるとともに、生活を明るく潤いのあるものにしようとする。

《音楽的な感受や表現の工夫》

音楽のよさや美しさを感じ取るとともに、楽曲全体の構成を理解したり、自由な発想を生かしたりして、表現や鑑賞の仕方を工夫している。

《表現の技能》

音楽を聴いたり楽譜を見たりして演奏するとともに、豊かな響きのある自然で無理のない声で歌ったり、音色の特徴を生かして楽器を演奏したり、音楽をつくりだしている。

《鑑賞の能力》

楽曲の構成に気を付けながら、曲想を全体的に味わって聴く。



《評価の方法》

- ・活動の様子を観察、発表、ワーク、プリント、テストなど。
- ・自己評価、相互評価など。

学習方法(授業の工夫・家庭学習)

学習プリントや音楽ワークを使って、内容の定着を図ります。
 フラッシュカードやチェックテストを使って、読譜やソルフェージュなど、基本的な学習内容の定着を図ります。
 いろいろな曲に出会ったり、楽器に触れたりすることができるようにします。

《到達目標》

創造的に音楽にかかわり、音楽活動への意欲を高め、音楽経験を生かして生活を明るく潤いのあるものにする態度と習慣を育てる。
音の重なりや和声の響きに重点を置いた活動を通して、基礎的な表現の能力を高め、音楽表現の喜びを味わうようにする。
音楽の美しさを味わって聴き、さまざまな音楽に親しむようにする。

学習計画(総授業時間数 50時間)

学期	単元	学習内容
前期	ふしの重なり合いを味わおう	<ul style="list-style-type: none"> 思い出のメロディー おぼろ月夜 ラバースコンチェルト
	世界の音楽に親しもう	<ul style="list-style-type: none"> 世界の国々の音楽 こげよマイケル アンデスの祭り われは海の子
	いろいろなひびきを味わおう	<ul style="list-style-type: none"> 小犬のワルツ / 茶色の小びん 星空はいつも 風を切って
後期	重なり合う音の美しさを味わおう	<ul style="list-style-type: none"> 勇気ひとつを友にして 赤とんぼ / 箱根八里 星の世界 ふるさと
	曲想を感じ取ろう	<ul style="list-style-type: none"> 木星 一日一歩の未来 広い空の下で
	日本の音楽を味わおう	<ul style="list-style-type: none"> 春の海 越天楽今様
	心をこめて演奏しよう	<ul style="list-style-type: none"> メヌエット 思い出の曲を作ろう さよなら友よ さようなら 国歌 君が代

《評価の観点》

《音楽への関心・意欲・態度》

創造的に音楽にかかわり、音楽活動への意欲を高めるとともに、生活を明るく潤いのあるものにしようとする。

《音楽的な感受や表現の工夫》

音楽のよさや美しさを感じ取るとともに、楽曲全体の構成を理解したり、自由な発想を生かしたりして、表現や鑑賞の仕方を工夫している。

《表現の技能》

音楽を聴いたり楽譜を見たりして演奏するとともに、豊かな響きのある自然で無理のない声で歌ったり、音色の特徴を生かして楽器を演奏したり、音楽をつくったりしている。

《鑑賞の能力》

楽曲の構成に気を付けながら、曲想を全体的に味わって聴く。



《評価の方法》

- 活動の様子を観察、発表、ワーク、プリント、テストなど。
- 自己評価、相互評価など。

学習方法(授業の工夫・家庭学習)

音楽ワークやプリントを使って、内容の定着を図ります。

フラッシュカードやチェックテストで、読譜やソルフェージュなど、基本的な学習内容の定着を図ります。

いろいろな曲に出会ったり、楽器に触れたりすることができるようにします。